リーディングカンパニーとしての使命と
受賞のインパクト、そして今後

長谷川工業株式会社

Step to the Future

■RESUME

・会社概要
・安全に対するハセガワのこだわり
・安全対策を強化させるきっかけ
・安全対策取り組み強化のポイント
・応募のきっかけ
・応募資料
・応募の結果
・審査の準備で苦労した点、工夫した点
・受賞後の影響と効果
・受賞PR・ロゴ活用事例
・応募して良かった点
・今後の活動について
・最後に

長谷川工業株式会社

■事業内容:足場機材総合メーカー
■設立:1963年6月
■代表者:長谷川 泰正
■従業員数:194名(平成24年9月現在)

Step to the Future
Hasegawa

■安全に対するハセガワのこだわり

ハセガワは高所作業をする作業者の足場として、
人々を支えてきました。
それには何よりも安全が一番。安全に作業いただくことが
私たちが創業以来守りつづけている指針です。

■安全対策を強化させるきっかけ

【取り組みを強化させる出来事】
2006年　脚立の事故多発のニュースがTV報道される。

業界団体としての取り組み

重大な事故につながるケースを検証し、各社共通の啓蒙POPや注意ラベルを製品に反映。

●啓蒙POP

●ラベル

自社独自の取り組み

社内で安全対策活動を見直し自分たちで出来ることはないか使命感に駆られる。

↓

・ハセガワユーザー会の立ち上げ
・無料点検サービスの実施
・安全講習会の実施

Step to the Future Hasegawa

■安全対策取り組み強化のポイント

ユーザーと一体となった商品開発

ユーザー会にて製品について意見交換

■安全対策取り組み強化のポイント

使用製品の安全性を確認する点検活動

安全点検活動の実施

Step to the Future
Hasegawa

■安全対策取り組み強化のポイント

安全な使い方の講習活動

使用前点検の重要性を講習会にて説明

■応募の動機

ハセガワの安全に対する取組みを
第三者公的機関にて検証して頂くことができるため。

Step to the Future Hasegawa

■応募資料：安全対策への取り組み内容

① 安全な製品を製造するための取り組み

② 製品を安全に使用してもらうための取り組み

③ 出荷後に安全上の問題が判明した際の取り組み

④ 製品安全文化構築への取り組み

参考資料：商品安全性の外部評価

① 安全な製品を製造するための取り組み

■ 商品化へのステップ ①
（企画～最終試作まで）

- 企 画 提 案
- 設 計
- **試作①** 基本構造と商品の機構、機能に関する安全性を確認。
- 社内チェック （技術部門）
- **試作②** 構造と強度という側面からJIS,SG等の規格に準拠するかで安全性を確認。
- 最終チェック （役員・技術・営業等）

■ ステップ ②
（資材調達～お客様へ届けるため）

- **部品資材の受入検査**
- 合 格
- 入 庫
- 部 品 加 工
- **検 査** 中間チェックリスト表による検査
- 組 立
- **最終確認** ・全数チェックリスト表による検査 ・抜き取り検査

Step to the Future Hasegawa

② 製品を安全に使用してもらうための取り組み

積極的な啓蒙活動

代理店・販売店への説明

展示会での実演

ホームセンター等でのPOP掲載

自社ホームページでの発信

【ホームページトップ】

【HP：動画を作成し啓発ツールに

② 製品を安全に使用してもらうための取り組み

使用されている商品の安全点検

■安全点検の作業

■安全点検の申込み用

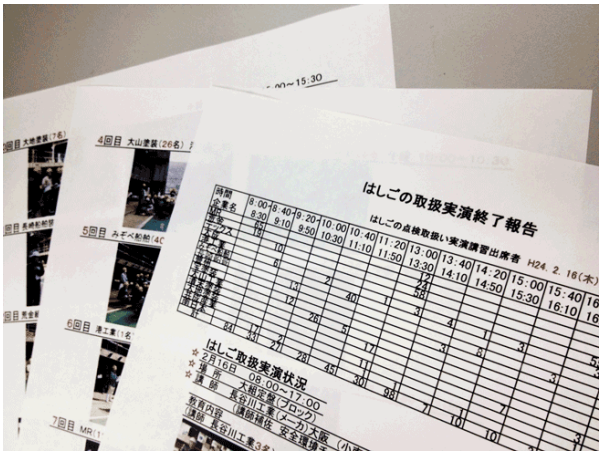
■メディアの評価

② 製品を安全に使用してもらうための取り組み

使用されている商品の安全講習

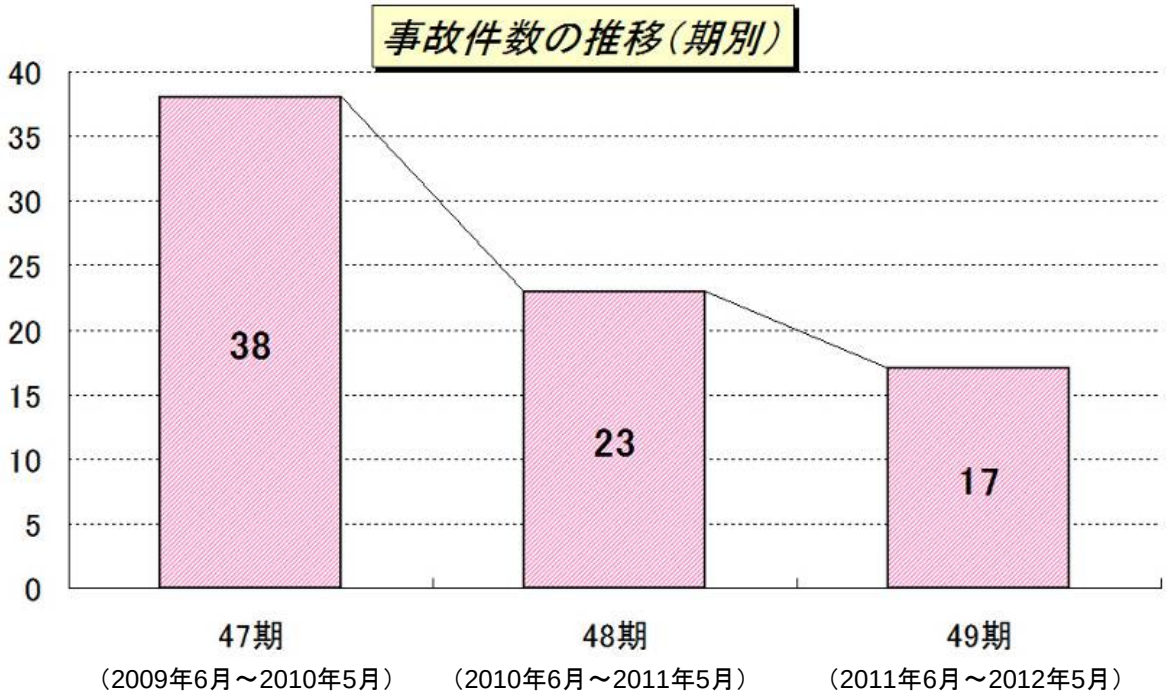
■安全講習の様子

■取り扱い実演報告書での情報共有



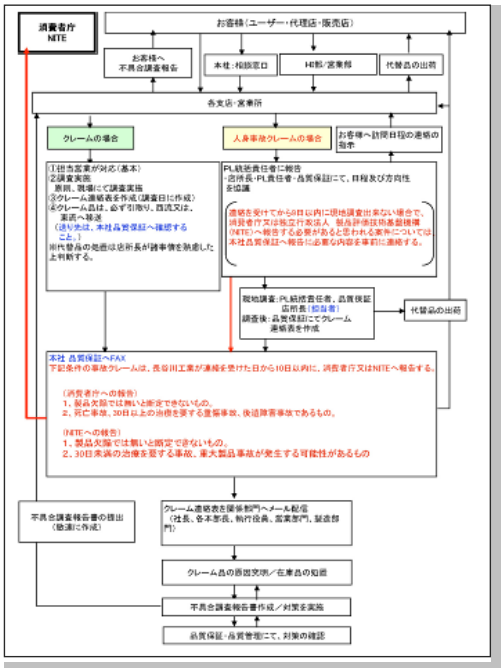
② 製品を安全に使用してもらうための取り組み

啓蒙活動の地道な努力により、事故発生件数は減少。



③ 出荷後に安全上の問題が判明した際の取り組み

■クレーム対応フロー



製品に対する対応と、
人身事故の対応には
手順が異なるため、
対応フローを定めルール
化し、迅速かつ正確な
対応を行っています。

③ 出荷後に安全上の問題が判明した際の取り組み

各クレームの対応フロー

	【製品クレーム】	【人身事故クレーム】
初動	担当営業が対応	PL統括責任者に報告
		店所長、PL責任者。品質保証にて日程及び方向性を協議
調査実施	クレーム品の確認	現場確認
		PL統括責任者、品質保証による現地調査
情報共有	クレーム連絡表を作成	
	本社・品質保証へ報告（FAX）	
原因解明	クレーム品の原因解明／在庫品の処置（回収など）	
再発防止対策	不具合調査報告書作成／対策の実施	
	品質保証にて対策の確認	

Step to the Future Hasegawa

④ 製品安全文化構築への取り組み

製品安全協会　軽金属製品協会

安全基準の共有と、取扱説明書や表示マーク
ラベルの改善を行っています。

社内勉強会・技術教育会の開催

新入社員は3ヶ月間の現地研修を行っています。

■取扱説明書例

■製品の使用体験

■工場の視察及び勉強会

④ 製品安全文化構築への取り組み

ユーザー会の実施

定期的にユーザー会を開催し、利用者へ梯子や脚立の安全な使い方などの説明を行う。
現場での実際の使われ方や要望をヒアリングし商品開発に役立てる。

■ユーザー会にて商品の説明、実際に触れてもらい
利用者の安全性に対する意見を収集する様子

Step to the Future

④ 製品安全文化構築への取り組み

安全講習

安全文化構築のために、安全講習を広く社会にPRしています。

■安全講習の様子

実施実績は平成21年4月1日～平成24年6月25日まで安全講習78件、参加人数4086人。
右は利用資料一例です。

■安全講習の資料例

参考資料：商品安全性の外部評価

各種認証取得工場

製品の安全性の外部評価として、各種マークの認証を取得しています。

■群馬工場

■東莞長谷川金属制品有限公司

Step to the Future
Hasegawa

参考資料：商品安全性の外部評価

デザイン関連の各賞について

reddot design award

2009年　レッドドット・デザイン
　　ベスト・オブ・ザ・ベスト　受賞
2012年　レッドドット・デザイン賞　受賞

世界的権威のあるドイツ ノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンターが選定を行っている**レッドドット・デザイン賞**は、過去2年以内に製品化されたデザインを対象とし、デザインの革新性、機能性、人間工学、エコロジー、耐久性など9つの基準から審査されます。これらをクリアした作品にレッド・ドット賞が、中でも特に優れている作品にはベスト・オブ・ザ・ベストが贈られます。

GOOD DESIGN

2009年　・グッドデザイン賞
2010年　・グッドデザイン賞
　　・中小企業長官賞
　　・ロングライフデザイン賞
2011年　・グッドデザイン賞

「グッドデザイン賞」は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、総合的なデザインの推奨制度です。 受賞したデザインには「Gマーク」をつけることが認められます。「Gマーク」は創設以来半世紀以上にわたり、「よいデザイン」の指標として、その役割を果たし続けています。
複数のデザイン専門家により、1.身体、2.生活、3.産業、4.社会・地球環境の4つの視点から捉えた「審査の視点」により評価され、グッドデザイン賞が与えられます。

■審査の準備で工夫した点、苦労した点

安全対策活動をいかに伝わりやすく表現するか？

苦労した点

・活動内容を説明する写真や資料の収集作業。

工夫した点

・発表資料を、文字だけではなく出来る限りビジュアル化したこと。

・社内や業界の専門用語を使わずに説明すること。

Step to the Future Hasegawa

■応募の結果

上記のハセガワの安全製品・対応に関する取り組みを提示し

中小企業　製造事業者　輸入事業者部門

「優良賞」を拝受

取り組みが間違っていなかった（かな？）と確信

■受賞後の影響と効果

社内への影響

1:安全対策への取り組みの再確認と意識向上

2:改めて自社製品への自信や誇りにつながりった

Step to the Future Hasegawa

■受賞後の影響と効果

社外への反響

1:お客様に当社の安全への取り組みについて認知いただけた。

2:経済産業省主催の安全対策の取り組みを評価いただいた
ことによる信頼性の向上。

■受賞PR・ロゴ活用事例

1 ホームページやSNSでの受賞の告知

■ホームページ

■Facebook

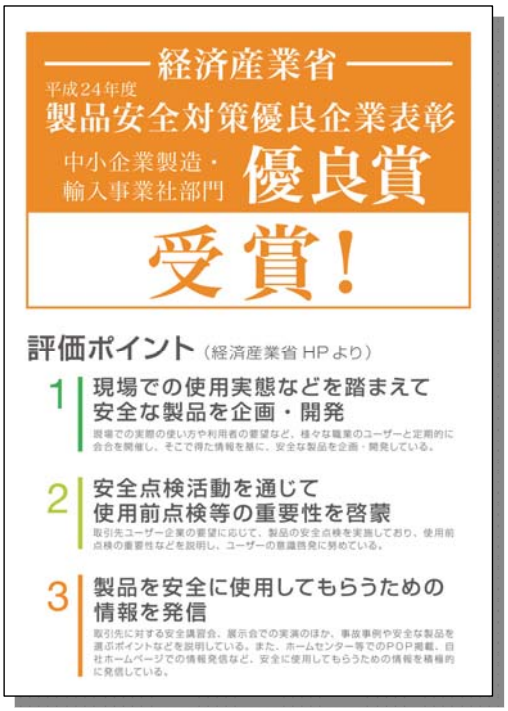
Step to the Future Hasegawa

■受賞PR・ロゴ活用事例

2 チラシによる社会への告知

■受賞PR・ロゴ活用事例

3　本社エントランスにポスターを掲示



Step to the Future

■応募して良かった点

現状の取り組みから、まだまだ市場に安全性を
啓発できる余地があると発見。今後の
課題が明確となった。

**メーカー主体からお客様と
一体となった取り組みへ**

■今後について

万が一事故が起きても
ケガをしない

究極の安全製品の
開発

ユーザー自身でもアクション
可能な

新しい安全点検システム
の構築

安全社会の拡大へ

Step to the Future Hasegawa

■最後に

ハセガワは、「お客様の安全第一」の理念のもと
全社一丸となって、製品安全活動の取組みを
発展させ、安全な社会をさらに
広げてまいります。